

佐久市総合計画審議会 第1部会（第1回） 会議録

日時：平成30年6月28日（木）

午前10時～11時30分

場所：佐久市役所701会議室

【出席者】吉岡副部長、井出委員、寺島委員、伊坂委員、伊藤委員、依田委員

【事務局】土屋企画課長、木下企画調整係長、大井（哲）、中村、大井（実）

1 開 会

2 議 事

(1) 佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理について

事務局	<p>【基本目標④】進行管理について</p> <p>今回は、平成29年度の実績評価についてご意見をいただきますが、中間評価であることから、審議の視点として、KPIの推移や事業の成果から、「当該事業は地方創生の実現に当たり効果がある」、あるいは「当該事業はこうしたら効果が上がるのではないか」といったご意見をいただきたいと思っております。</p>
副部長	<p>ここまでの説明で質問等がありますか。</p> <p>それでは、評価報告書33ページから説明をお願いします。</p>
	<p>【基本目標④】(1) 持続可能な経済・生活圏の形成</p> <p>ア 地域の特徴を生かした経済・生活の拠点の形成（P33）</p> <p>イ 地域交通ネットワークの整備（P34）について説明</p>
委員	<p>「満足度・重要度市民アンケート」の回答数は何人でしょうか。</p>
事務局	<p>市内に住所を有する16歳以上の男女1,000人を無作為抽出し、平成28年度調査では522人から回答を得ています。</p>
委員	<p>34ページの「イ 地域交通ネットワーク」の主な成果の1つ目「都市計画道路の整備」についてですが、跡部白田線はまだ開通していませんよね。</p>
事務局	<p>ある程度の目途はついてきましたが、まだ開通していません。</p>
委員	<p>道路整備に係る国庫補助金を活用した事業について、内示状況はどのよう</p>

事務局	<p>になっているのでしょうか。</p> <p>国から満額で内示をいただけないこともありますので、例えば工期をずらしたりなど、極力負担が生じないように調整をしながら事業を進めています。</p>
委員	<p>34 ページ「イ 地域交通ネットワークの整備」の2つ目のK P I「公共交通延べ利用者数」が順調に伸びていることは、非常に良いことだと思います。利便性の向上に努めていらっしゃるということですが、もう少し踏み込んで検証してもらった方が良いのではないかと思います。公共交通を利用する方は、お年寄りの方が多いのでしょうか。お年寄りの実数自体が高齢化の進行により増加していると思いますので、高齢者の増加率と利用者の増加率を比較するなど、真に利用者数が伸びているのかどうかを見ていただくと良いと思います。もしかすると、「もっと伸びてもよい」とか、「不便に思っていて、実は利用できない方が増えているのではないか」などが検証できるのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>基本的にバスは高齢者と通学でしょうか。</p>
事務局	<p>バスは高校生の通学が主となっていますが、高校生もかなり人数が減ってきている状況です。</p>
委員	<p>お年寄りが増える分、子どもが減っても利用が伸びていたらとても良い。</p>
委員	<p>バス運行事業について、バスの料金が高すぎて学生の定期代が1ヶ月当たり数万円の世界なので、親としてはなかなか利用できない家庭が多い状況です。もう少し金額を抑えていただくことは出来ないのでしょうか。バスが大き過ぎて維持する金額が高いのではないか。もう少し小さいマイクロバスなどを運行させることで、経費を抑えられないのだろうかと常に思っています。</p>
委員	<p>望月に住む高校生が佐久まで出ていくのに、片道平均700円以上。これを数か月分まとめて定期にした場合、2～3か月で10万円程度になってしまいます。これを年間通して買うとかなり厳しい。月換算だとやはり定期代として3～4万円かかっています。望月の学生はほぼどの家庭も親が毎朝送り迎えになってしまっている状況です。</p>

委員	義務教育の段階では定期代への補助がありますが、高校生になると無くなってしまふところが課題だと思います。
委員	高い負担があれば当然利用しなくなりますし、利用率も下がってしまいますので、そこに住んでいる人にこそ補助をすれば良いと思います。そういうことも少し違う角度からも切り込んでいただいて、負担軽減について検討していただければと思います。
副部会長	他にご意見などはございますか。 ないようですので、これらについては部会の意見として取り扱うこととします。  (異議なし)
副部会長	それでは、次の説明をお願いします。
事務局	<b>【基本目標④】(1) 持続可能な経済・生活圏の形成</b> <b>ウ 安心して暮らすことのできる保健・医療・福祉体制の構築 (P35) について説明</b>
委員	35 ページの 1 つ目の K P I 『医療』についての満足度について、昨年、私の孫が高熱を出したため、浅間病院に土日に救急で連れて行きました。2 回とも小児科医が当番ではないということで、他の病院を紹介されることもなくそのまま帰ってきました。結局命にかかわることではなかったのですが、担当の医師が当直ではないため帰されるということは、救急病院としての役割が果たせていないのではないかと思います。これについては、以前、数年前に市議会議員へも意見を出しましたが、それなのにまた同じような対応でしたので、全く改善されていないと思いました。 佐久市は病院がたくさんあり救急にもすぐに連れて行けるため、そういった面では満足度としては良いとは思いますが、満足度の中でもその点が気になります。
事務局	ご意見の趣旨については浅間病院へ伝えてまいりたいと思います。
委員	35 ページの 3 つ目の K P I 「健康寿命の延伸」についてですが、健康寿命が 80 歳とあります。健康寿命はひとりで歩いて何かできるというものと記

事務局	<p>憶していますが、「平均寿命」はもっと上になるのでしょうか。</p> <p>「健康寿命」は幾つかの統計があり、例えば国が公表している数値は、インターネット上でアンケートを取って健康だと思っている、自分は元気だと思っている、いわゆる主観的なものもあり、そういったものは比較的低くて74歳や76歳、たぶんそちらの方を見ているのだと思います。</p> <p>一方、市町村が公表している数値は、国規模ですとインターネット調査は信憑性がありますが、市町村規模ですと、インターネット調査はなかなか高齢の方に馴染まず、信憑性が低い。そこで、要介護度等の指標なら市の方で把握できるので、要介護認定を受ける1、2や、介護度が高い人は介護が必要ということで、要は「健康でない」と区切りさせていただき出したものとなっています。要介護認定を受けていない方々が男性80.3歳、女性85.54歳というかたちで出てきている。それがどの市町村でも大体把握ができるということで、ひとつの指標として見られることが多いです。</p>
委員	<p>そちらの方が一般的には知られていないのではないのでしょうか。新聞等に出てくるのは、私の記憶では76～7歳だった気がします。今の説明のように、要介護認定を受けていないものを「健康寿命」と定義しているのでしたら、そのように明示すべきでは。色々な指標が公表されており、分かりづらと思います。ちなみに、国が公表する「平均寿命」はどれくらいでしょうか。</p>
事務局	<p>平成27年は男性が81.7歳（50位以下ランク外）、女性が88.4歳（全国11位）となっています。</p>
副部会長	<p>他にご意見などはございますか。</p> <p>ないようですので、これらについては部会の意見として取り扱うこととします。</p> <p>（異議なし）</p>
副部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【基本目標④】（1）持続可能な経済・生活圏の形成</b>  <b>エ 広域的な連携の推進（P36）について説明</b></p>
副部会長	<p>ご意見はございますか。</p>

事務局	<p>ないようですので、次の説明を事務局からお願いします。</p> <p><b>【基本目標④】（２）人口減少を踏まえた既存ストックのマネジメント強化</b>  <b>ア 公共施設等の適正管理と有効活用（P37）</b>  <b>イ 空き家等の利活用（P37）について説明</b></p>
副部会長	<p>ご意見などはありませんか。</p> <p>ないようですので、次の説明を事務局からお願いします。</p>
事務局	<p><b>【基本目標④】（３）住民が地域防災・防犯の担い手となる環境の確保</b>  <b>ア ICT等を活用した災害対策の推進（P38）</b>  <b>イ 自主的な防災・消防活動への支援（P38）</b>  <b>ウ 防犯対策の推進（P39）について説明</b></p>
委員	<p>38 ページの「ア ICT等を活用した災害対策の推進」の主な成果の2つ目「公共無線LAN環境の整備」について、佐久のWi-Fiに接続したことがあるのですが、利用しづらいと感じました。クラウドからダウンロードが中々出来ない、ネットに繋がって検索は出来るがページが開けない、すごく規制のあるもので、利用するには不便過ぎます。それなら、携帯でしたらモバイル通信で十分ですし、Wi-Fiがあるからパソコンを使おうと外に持ち出して使うにしても、不便過ぎます。</p>
事務局	<p>本事業の主目的は「防災力の強化」であり、有事の際にも情報を得られる機能を高めることです。しかし、これからどんどん時代が変わり、情報を得ること自体がベーシックな世界がもう間もなく来ると思いますので、対応を考える必要があるのではないかと思います。</p>
委員	<p>今はパソコンを抱えて仕事をする事が多く、ずっと家でやっていたのが、公共無線LANがあることによって、「あれ、外でできるかもしれない」と、パソコンを持ちだして外でやってみましたが使えませんでした。今は家に居ながらパソコン1台で起業する若い人たちが増えてきて、パソコンの中だけでお店をしたり、それだけで仕事をしたりする人たちが急増しています。もし外で交流が出来、仕事も出来るようになれば、佐久市に若い人を呼び込む可能性も広がるのではないかと思います。</p>
委員	<p>38 ページ、イの防災について、今近所で市道の拡張工事をしていただいて</p>

	<p>いますが、消火栓を引くなら水道管は 75 ミリが必要だとお聞きしていましたが、それが入っていません。住宅も何軒かありますが、近くに消火栓が無く、設置してほしいと申請をしています。近年、新興住宅地への住宅建設が進んでいますが、そのようなところは消火栓が入るような水道管が全部敷設されているのでしょうか。</p>
事務局	<p>「開発行為」に当たる 3,000 m<sup>2</sup>を越える宅地造成に関しては全て網羅されているようになっていきます。</p>
委員	<p>例えば、子どもの家を建てようと少し離れた所に家を建てる場合、そういうところは申請しない限り消火栓はできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>佐久水道企業団の配水管が行っていると比較的安易にできるかと思いますが、一定程度の金額が掛かるかと思います。</p>
副部会長	<p>ほかにご意見などはありませんか。 ないようですので、これらについては部会の意見として取り扱うこととします。</p> <p>(異議なし)</p>
副部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【基本目標④】(4) ふるさとづくりの推進</b>  <b>ア ふるさとと世界を知る子どもの育成 (P39)</b>  <b>イ 生涯学習環境の整備と活動の促進 (P40) について説明</b></p>
委員	<p>39 ページ、アの K P I の「青少年育成活動件数」について、この青少年育成活動はどここの範囲でしょうか。スポーツ少年団とは関係ないのでしょうか。</p>
事務局	<p>スポーツ少年団とは関係なく、青少年育成推進委員さんが各区で 1～2 名でやっていたらしゃる活動です。</p>
副部会長	<p>ほかにご意見などはございませんか。 それでは、数値目標に係る説明を事務局からお願いします。</p>

事務局	【基本目標④】数値目標について説明
委員	「佐久市は住みやすい」と回答する人が80%もいることはすごいことだと思います。
委員	市の卓越性がとても大事だと思います。総合分析欄に「医療」と「高速交通ネットワーク」が卓越性の一例として挙げられていますが、他でよく聞くのが「安全性」。今、災害のことを考えたら、資料的に卓越性で謳えるかどうかは分かりませんが、私たちの感覚だと「この辺はいいよね」と言いますけれども、本当にそうなら企業誘致の基本的なものになり得ます。
委員	<p>この間、政府の発表がありました。大阪の地震があったときに企業のリスク分散を非常に重要視しているものでありましたが、「安全性」という卓越性をもうひとつ加えて明示したい。</p> <p>都会に住む子どもたちに、「こちらの方が安全だからこっちに居な」と言える住みやすさ。住みやすさの基本はもしかしたら「安全性」なのかもしれませんが。この卓越性を今後より前面に押し出せば良いと思います。</p>
副部会長	<p>予定した議題は終了しました。全体を通して、ご意見などはございますか。それでは、【基本目標④】についての意見は、事務局において取りまとめ後、部会長一任ということによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
事務局	本日いただいた意見は、他の部会で出た意見と一緒にまとめさせていただいて、まとめたものを委員の皆様にお返しさせていただきます。

(2) その他

次回：「第二次佐久市総合計画進行管理について」

後日日程について通知予定